

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人栄光会 からすたろうの学び家elua					公表日	令和8年2月27日			
		利用児童数			18	回収数			11	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	1				・指導訓練室は1人当たり8.3㎡あり、国の設置基準以上を確保しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	2		1		・国の基準に沿った職員配置は行われております。専門性をさらに高めるために、研修を交互に受けている状況です。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	2		1		・元々、高齢者が利用している施設であるため、バリアフリー化されているが、小さな段差等はあるので、状況に応じて配慮しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1				・毎朝の清掃と定期的な環境整備を行うことで清潔な生活空間を保てるようにしています。		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10			1		・個々の特性に応じたきめ細やかな言葉かけや対応、またその日の状況に合わせた支援内容や環境設定を行っています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					・5領域に基づいた支援プログラムに沿って、日々の支援計画を毎月考案しています。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					・本人や保護者のニーズを把握し、本人の強みや興味を活かした支援内容を作成しています。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			1		・いつでも閲覧できるようにガイドラインを提示しております。また、ガイドラインを踏まえ、お子さまの発達特性に合わせた支援計画を作成しています。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10			1		・支援計画に沿った支援内容を個別、小集団、集団の中で行い、ミーティング等を通して、個々の状況把握に努め、より良い支援につながるようにしています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1		1		・継続的な活動が成長発達を促すことも踏まえながら、活動プログラムの固定化につながらないよう、職員間で話し合いを重ね、日々の療育活動を行っています。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11					・地域で行われるイベントに、同法人の学童や第三の居場所の子どもたちと一緒に参加し、交流を図っています。		
保護者 への	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					・契約時に説明を行っておりますが、再確認したい場合は随時対応いたします。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					・面談等を通して、支援内容の説明を行っています。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		2		・保護者への出席が増えるよう、開催日や内容を計画的に提示し、満足していただけよう努めています。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10	1				・送迎時やお電話等で、できる限り共通理解ができるよう心掛けております。 ・療育の様子の見学はいつでもできますので、お気軽にお問い合わせください。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1				・個人面談やモニタリング等を通して、子育てに関する相談援助を行っております。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					・子どもたちにとって安心・安全な居場所となるよう、人的環境・物的環境の両面を整える事ができるよう日々努めています。		

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	1		・保護者会や親子キャンプ、森のまつりなどのイベントの中で、さらに保護者同士の交流の場やきょうだい同士の場ができるよう工夫してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11				・迅速かつ適切な対応ができるように24時間対応できるLINE公式メッセージやHUGアプリでの個別メッセージを取り入れています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11				・見通しをもって行動できるよう、その日の活動内容や流れを個別でホワイトボードに記入し提示しています。必要に応じて絵カードやイラストも用いています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11				・今後もより分かりやすい活用方法を検討してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10			1	・引き続き、SNSへの投稿の承諾アンケートを行ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		3	・各マニュアルの家族等への周知を面談時等での説明や閲覧場所の工夫などで徹底し、安心してご利用していただけるように努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			3	・避難訓練を年間計画に組み込み実施しています。消防署の方による避難訓練も行い、消火器の使い方等の実践も行いました。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10			1	・定期的に安全点検日进行、室内や屋外の点検を行っています。 ・安全管理委員会や研修を通して、個々の安全確保について、全体周知を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11				・怪我等が発生した場合、事業所の公式LINEや連絡アプリ、お電話等でご連絡しております。今後も保護者の方やお子さまが安心してご利用していただけるように十分に配慮してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	1			・一人ひとりの子どもが、安心安全な居場所と感じられるよう、職員一同、知識や技術の向上に努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	1			・個々に応じた支援内容を考案し、お子様が毎回楽しく通所できるよう、職員間で連携を図っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・今後もからすたろうの学び家eluaの運営と療育支援等に満足していただけるよう、職員一同、支援技術を研鑽してまいります。